重要なまちづくりの課題の現状評価シート

重要なまちづくりの課題（めざすべき姿）	誰でも安心して福祉サービスを受けることができる	
施策名	高齢者への福祉サービスの充実を図る	No.8

年度	平成28年度
責任部長	福祉部長
主担当課長	高年福祉課長
関係課	介護保険課、清掃対策課

1．まちづくり指標の現状

まちづくり指標	指標のめざす方向	現状値	実績値					目標値
		H18	H20	H21	H22	H23	H24	5年後
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	10年後
介護サービスを受けている人の満足度（※満足度5点満点で評価）	↗	3.8	3.6	3.8	3.9	3.8	3.8	4.0
		3.8	3.9	3.7	3.8	3.8		4.3
福祉サービスに支払う金額(対価)が自分にとって妥当であると思う人の割合（%）	↗	67.2	55.6	72.7	66.5	74.7	79.4	71.6
		79.4	77.4	74.9	75.8	74.9		75.6
福祉サービスについて公平な情報(第三者評価など)を持つ相談相手(場所)を知っている人の割合（%）	↗	19.6	21.9	21.9	23.4	26.5	23.5	32.0
		23.5	27.0	27.9	29.7	28.7		43.6

2．外的要因（世論、自然環境、社会動向、民間・NPO活動等）

団塊の世代が高齢者の仲間入りを果たし、一宮市は4人に1人が65歳以上となり超高齢社会を迎えている。高齢化の進行に合わせ、核家族化が進み、高齢者のみの世帯が増加しており、介護や福祉のサービスを必要とする人が増加している。また、高齢者や介護する家族が求めるサービスは多様化しており、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域住民や関係団体・事業者と連携して地域ぐるみで提供する介護や福祉サービスの構築が求められている。

3．めざすべき姿に対する現状評価（まちづくり指標や外的要因等からの評価）

現状評価	B 停滞	サービスを必要とする高齢者が増加し、サービスの多様化が求められているなかで「介護サービスに対する満足度」は横ばいであり、「福祉サービスに支払う金額（対価）が自分にとって妥当であると思う人の割合」は昨年達成した目標値を若干下回っている。「福祉サービスについて公平な情報（第三者評価など）を持つ相談相手（場所）を知っている人の割合」については、これまで数値が伸びてきたが、今年度において、若干下がっており、全体的にみると停滞しているといえる。

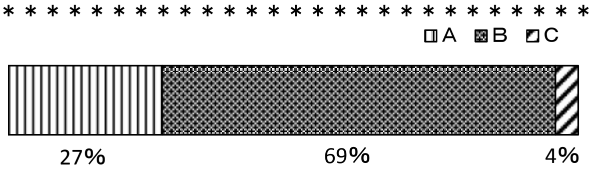
評価がB・Cの場合

4．事務事業群に対する評価（行政活動の評価）

長期成果（事業群①）	長期成果（事業群②）		長期成果（事業群③）
地域において高齢者を敬い、見守りができる環境が熟成される	援護が必要な高齢者及びその家族が、日常的な困り事や生活上の不安を取り除くための福祉サービスを選択できる		福祉サービスを受けることについての経済的負担が軽減されている
友愛訪問活動委託事業	福祉タクシー料金助成事業	認知症介護家族支援教室事業	社会福祉法人等生計困難者利用負担軽減措置事業
認知症サポーター養成研修事業	シルバー優待証明カード交付事業	寝具洗濯乾燥事業	
行方不明高齢者捜索メール配信事業	配食サービス事業	訪問理美容サービス事業	
地域包括支援センター事業	緊急連絡通報システム設置事業	家族介護用品給付事業	
避難行動要支援者支援事業	日常生活用具給付事業	徘徊高齢者家族支援サービス事業	
災害時要援護者支援事業	生活支援・介護予防基盤整備事業	介護相談員派遣事業	
高齢者住宅安心確保事業	ふれあい収集事業	在宅医療・介護連携推進事業	
	生活管理指導短期宿泊事業	介護給付等対象サービス事業者等の育成	
	成年後見制度利用支援事業	介護保険施設等の建設費補助事業	
	外国人高齢者福祉手当給付事業	介護認定審査会事業	
	老人保護措置者援護事業	介護認定調査事業	
	認知症総合支援推進事業	高齢者福祉運営協議会事業	
	ねたきり老人等見舞金支給事業	軽度生活援助事業	

評価観点	1．長期成果は重要なまちづくりの課題（めざすべき姿）の一歩手前の状態となっており、モレなくダブリなく設定されているか。 2．各事業群の事務事業は、長期成果を達成するのに必要十分であるか。
評価	長期成果の設定は、「地域における環境」、「福祉サービスの選択性」、「経済的負担軽減」のという切り口で捉えており問題なく、事業数においても過不足なく十分である。
次年度の改善計画	平成29年度から実施する「あんしん介護予防事業」により、自立した生活を心掛ける高齢者に向けたサービスの拡充に取り組み、既存の社会資源やボランティアなどを生かした多様なサービスを進める。 【新規】あんしん介護予防事業 【廃止】軽度生活援助事業

＊＊

市民からみた計画の進捗状況

・A判定（改善傾向）　27 %
・B判定（停滞）　69 %
・C判定（悪化傾向）　4 %